sawai

使用上の注意改訂のお知らせ

2023年5月
沢井製薬株式会社

経口抗真菌剤
処方箋医薬品
イトラコナゾールカプセル50mg「SW」
（イトラコナゾールカプセル）

この度、下記のとおり使用上の注意を改訂致しますので、お知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

1．改訂内容（下線部改訂又は追加箇所）

改訂後

3．相互作用

2）**併用注意（併用に注意すること）**

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
併用により、下記の薬剤の血中濃度を上昇させることがあるので、併用する場合には、必要に応じて下記の薬剤の投与量を減量するなど用量に注意すること。		
抗悪性腫瘍剤 ドセタキセル水和物 エベロリムス テムシロリムス ゲフィチニブ ダサチニブ エルロチニブ ラパチニブ ボルテゾミブ イマチニブ スニチニブ ボスチニブ カバジタキセル セリチニブ クリゾチニブ シロリムス（錠） パノビノスタット ポナチニブ ルキソリチニブ アパルタミド トレチノイン（カプセル） ペミガチニブ エヌトレクチニブ	これらの薬剤の血中濃度を上昇させることがある。 ・クリゾチニブ反復投与時に本剤を併用投与したとき、クリゾチニブの定常状態におけるAUCtau及びCmaxは単独投与と比べそれぞれ57％及び33％増加した。	本剤のCYP3A4に対する阻害作用により、これらの薬剤の代謝が阻害される。

改訂前

3．相互作用

2）**併用注意（併用に注意すること）**

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
併用により、下記の薬剤の血中濃度を上昇させることがあるので、併用する場合には、必要に応じて下記の薬剤の投与量を減量するなど用量に注意すること。		
抗悪性腫瘍剤 ドセタキセル水和物 エベロリムス テムシロリムス ゲフィチニブ ダサチニブ エルロチニブ ラパチニブ ボルテゾミブ イマチニブ スニチニブ ボスチニブ カバジタキセル セリチニブ クリゾチニブ シロリムス（錠） パノビノスタット ポナチニブ ルキソリチニブ アパルタミド トレチノイン（カプセル）	これらの薬剤の血中濃度を上昇させることがある。 ・クリゾチニブ反復投与時に本剤を併用投与したとき、クリゾチニブの定常状態におけるAUCtau及びCmaxは単独投与と比べそれぞれ57％及び33％増加した。	本剤のCYP3A4に対する阻害作用により、これらの薬剤の代謝が阻害される。

（裏面につづく）

改　訂　後			改　訂　前		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
バルベナジン	バルベナジン及び活性代謝物の血漿中濃度が上昇するおそれがある。バルベナジンの作用が増強することで副作用があらわれるおそれがあるため、観察を十分に行うこと。本剤を併用する場合にはバルベナジンの増量はしないこと。	本剤のCYP3A阻害作用により、バルベナジン及び活性代謝物の代謝が阻害されると考えられる。	〈該当項目なし〉		

2．改訂理由

自主改訂

同一成分薬のCCDS（企業中核データシート）が変更されたことに基づき、改訂致しました。

改訂後の電子添文につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページ（https://www.pmda.go.jp）および弊社の医療関係者向け情報サイト（https://med.sawai.co.jp）に掲載致しますので、併せてご参照下さい。

イトラコナゾールカプセル50mg「SW」

(01)14987080002915

沢井製薬株式会社　大阪市淀川区宮原5丁目2-30
TEL：0120-381-999